

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 31日

住 所 さいたま市北区宮原町1-854-1 大宮スバルビル6階

県内企業等の名称 スバル用品株式会社

代表者役職氏名 代表取締役社長 栗原 宏樹

スバル用品株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はSUBARUグループのCSR重点6領域「人を中心とした自動車文化」「共感・共生」「安心」「ダイバーシティ」「環境」「コンプライアンス」において、企業としての社会的責任を果たすことで社会から信頼される企業となり、持続的な成長を目指すとともに、愉しく持続可能な社会を実現することで、SDGsの達成に貢献していく。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 環境 | 社有車を環境配慮型車両へ切り替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両の比率:14%(2台/14台) ②燃料使用量:8,576.34L/年 | <2030年に向けた指標> ①30% ②2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②2022年比 3%削減 |
| 社会 | 社員のワークライフバランス向上として、有給休暇取得日数の増加と所定外労働時間の減少を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①有給休暇平均取得日数:10日/年 ②平均所定外労働時間:14時間/月 | <2030年に向けた指標> ①15日/年 ②10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①12日/年 ②12時間/月 |
| 経済 | 社会問題の解決(廃棄物削減、CO2削減等)につながる製品の販売を開始する。 <(現状値)2022年の数値> 社会問題解決につながる製品:1件 | <2030年に向けた指標> 7件(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 3件(累計) |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。